

1つ目

**いろいろな立場からの
暮らしやすさに関わる課題
(道路、交通機関、移動等)**

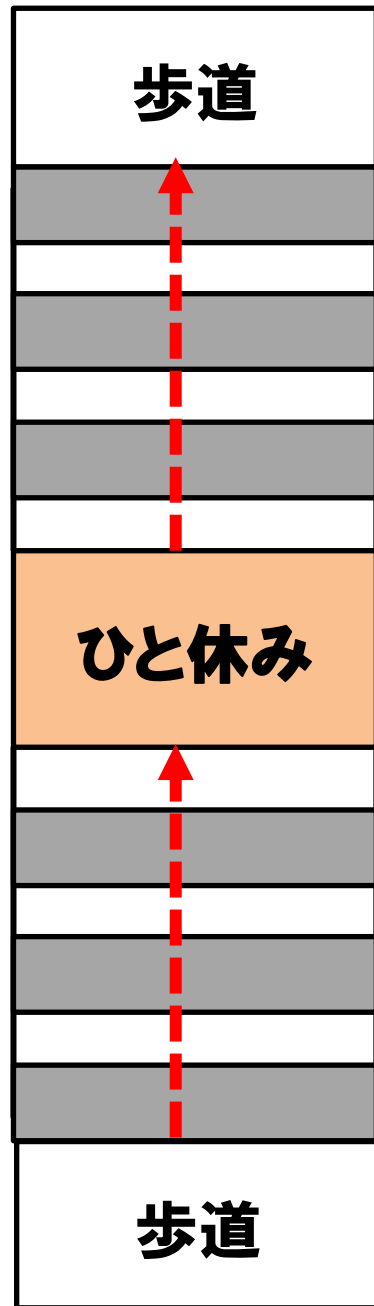
登録番号⑥

テーマ:信号機について

車が通る時間は十分なのに、人間が青信号で渡る時間 なぜ短いの？
年寄りには、半分渡り、一休み、次の信号を待ってまた渡る。
こんな信号のことで、年中、なぜかなと思っています。少し、人の渡る時間を長くしてほしいな。。

ニックネーム

独居老人 妙子(みょうこ)さん
聴力障害 もうすぐ85歳になる



第1回目交流会（H30.8.4）での発言、意見等

1. いろいろな立場からの暮らしやすさに関わる課題(道路、交通機関、移動等)

登録番号⑥ お年寄りにとっての信号機(青信号で渡る時間)

a. 【下松市から】

押しボタンを押すと、少し長くなるそうです。

⇒⇒(補足)平成30年11月現在

歩行時間延長信号機用小型送信機（シグナルエイド）が使用できる信号機は、市内に7か所。

交通弱者用押しボタン（白色の箱）は、通常の歩行者用押しボタン（黄色の箱）より、横断歩道歩行可能時間が、1.5倍長くなる。ただし、市内全ての横断歩道に設置されているわけではない。

横断歩道の青信号の時間は、市内一律でなく、その場所場所の交通状況等を加味して、押しボタンに関係なく、長めに設置してある場所もある。

押しボタンを押し続けて、長くなることはない。

b. 【当事者の方から】

お年寄りや体の不自由な人用の押しボタンが増えていったらいいと思う。

c. 【場内の方から】

登録番号⑥で上げられた横断歩道は、途中で休める空間があり、ありがたいという考え方もある。ないところは困る。

登録番号①

テーマ:視覚障害

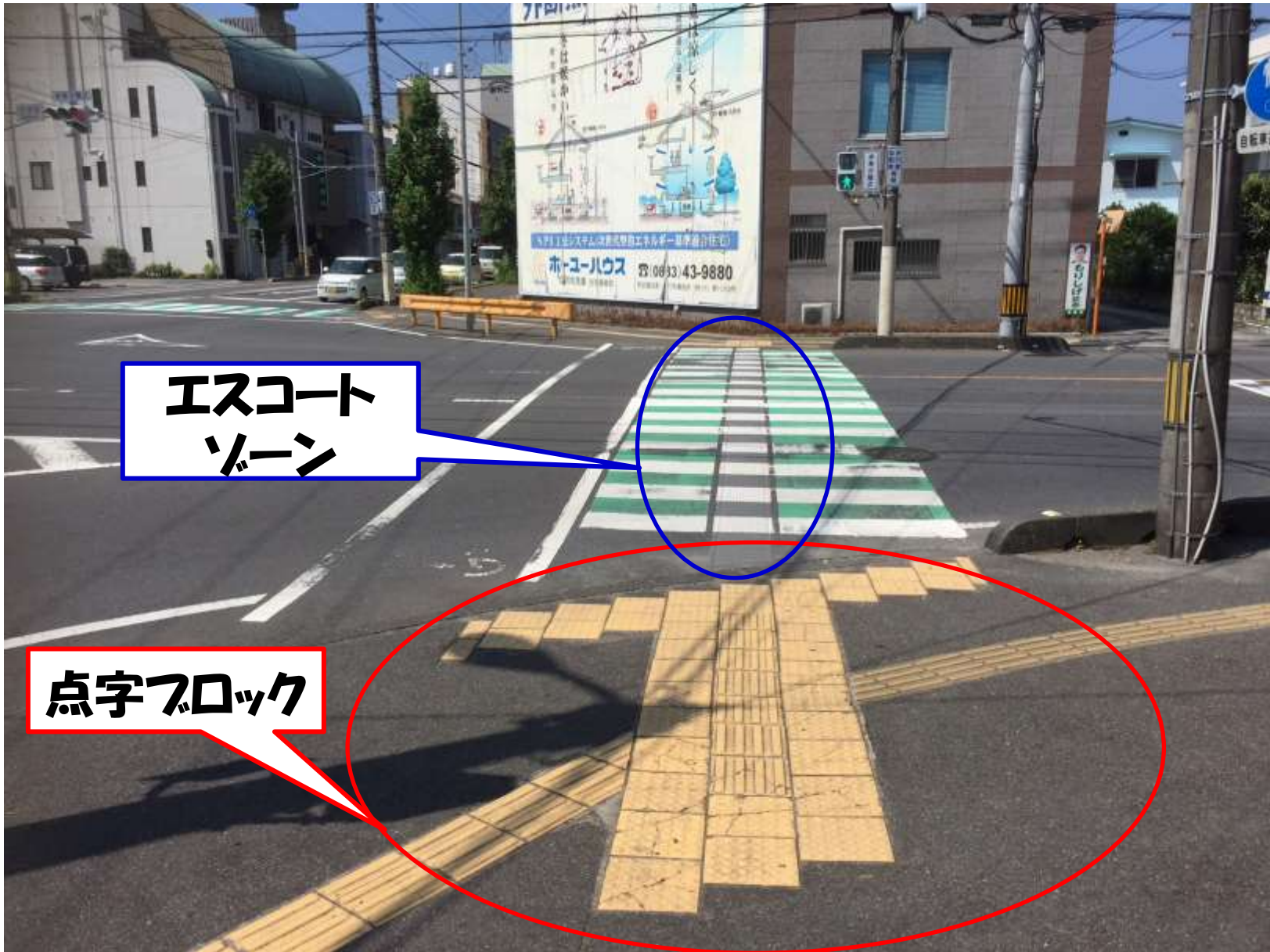
目の見えない視覚障害者にとって、音や点字ブロックは必要なツールです。横断歩道に、ピヨピヨとカッコウの音が東西南北で音が違うので、どちらの信号が青で進めるのかがわかりますので付けてほしいのと、横断歩道にエスコートラインを付けていただくと歩行しやすくなります。

ニックネーム

アップル さん

(参考)

点字ブロックとエスコートゾーン



エスコート
ゾーン

点字ブロック

第1回目交流会（H30.8.4）での発言、意見等

1. いろいろな立場からの暮らしやすさに関わる課題(道路、交通機関、移動等)

登録番号⑦ 視覚障害のある人のための点字ブロック、エスコートライン(ゾーン)

a. 【当事者の方から】

点字ブロックはできるだけまっすぐ付けてもらうとありがたい。目の見えない人は、点字ブロックがくねくね曲がっていると、まっすぐ歩くのに点字が外れていってしまうので、歩きにくい。ここの公民館の外も、実際、歩きにくい。

b. 【当事者の方から】

エスコートゾーンは、（横断歩道を渡る際、）誤ってねじれて向こう側に行かないよう、まっすぐ行くためのゾーン、だんだん増えているけれど、もっともっと増やしてほしい。

登録番号⑨

テーマ:公共交通機関 & 課題改善のアイデア

2017年10月の防長バスのダイヤ改正で、午後4時台の徳山駅から下松駅のバイパス経由のバスが突然なくなり、施設からの帰りのバスに利用されてた方が困っています。

●徳山中央病院前から、午後4時台のバスで下松駅まで帰ってきましたが、そのバスがなくなり、1時間施設で待たせて貰って、午後5時42分のバスで帰ってきています。山陽本線も考えたのですが、やはり心配なので変更する事が出来ません。母も仕事があるので、迎えに行く事も出来ません… 慣れてはきましたが、毎日1時間帰りが遅くなるのは、負担みたいです。(下松市在住 通所施設に通っているお子さんをお持ちのお母さまAさんより)

●我が家は 1時間以上 帰るのが遅くなるのは 毎日の生活には 大変なことだと思いい、施設外就労で、今まで帰りは施設に戻っていたが、施設にもどらず 徳山医師会病院から直接 中央線経由 慶万のバス停にのることにしました。バス停・通勤方法を変えることは 普通は 何でもないようなことかもしれませんが、また 何度か 親子で練習をしたり 親子で不安 心配な日々があります。親も 年を重ね 変化に順応するのが難しくなっています。公共交通機関は 運転できない障害のある方にとって、とても大切です。変更がある度に何とか考えながら工夫はしていますが、障害のある方が困っていることもご理解をいただけたらいいなと思います。(下松市在住 通所施設に通っているお子さんをお持ちのお母さまBさんより)

ニックネーム はるひ さん

第1回目交流会（H30.8.4）での発言、意見等

1. いろいろな立場からの暮らしやすさに関わる課題(道路、交通機関、移動等)

登録番号⑨ 障害のある方にとっての公共交通機関の時刻変更

a. 【登録番号⑨の内容と同様の経験をした当事者の方から】

ダイヤ改正の影響で、以前と比べ、就労先への行き帰りにすごく時間がかかるようになり、心理的に不安なこともあるが、友達に連絡取るなどして励まされながら通っている。

b. 【当事者のお母さまから、上記 a に対しての補足】

バスのダイヤ改正で、それまで乗り換えずに行けていた就労先が、就業時刻に間に合うために乗り継ぎや乗継のために横断歩道を渡るなど移動も必要になった。バスが定刻より遅く到着し、繋ぎのバスに間に合わないこともあり、彼の頭には常に間に合うだろうか、もし遅れたら就労先に何と言おう・・・という不安と闘いながら、日々通っている。

c. 【上記 b に対して、過去に東京で暮らしていた場内の方から】

東京だったら、例えば、最終電車が遅れたら、次の乗継電車も待ってくれる。仕事に間に合うようバスの乗り継ぎも考えてあるといいけれど・・・、お気持ちがよくわかる。

d. 【子育て中のお母さまから】

免許を持たない子連れの母親としても、同感。つなぎの待ち時間が長いと大変。あんなに車はビュービュー走ってるんだから、ヒッチハイクみたいに、手を振れば、乗っけてくれんかねえと思うことがある。

e. 【当事者の方から】

個別対応に介護タクシーもあるが、高額。行政が予算を割くことはできないのか・・・

登録番号③

テーマ:行動支援

療育手帳B 中度障害

○病院、映画、買い物等、親が同行できないときに、同行支援してほしいが、現状は無理と言われた。

親の病気（慢性的な疾病）等体調の悪い時には特に困っている。以前、広島に居たが、広島では可能だった。

○タクシー券を療育Bの者にも、利用可能にしてほしい。

ニックネーム

知的障害 13歳 男 さん

(参考) 障害者手帳について

身体障害者手帳

1級～6級



療育手帳

AとB



精神保健福祉手帳

1級～3級



第1回目交流会（H30.8.4）での発言、意見等

1. いろいろな立場からの暮らしやすさに関わる課題(道路、交通機関、移動等)(続き)

登録番号③ 知的障害のある方の行動・移動支援

a. 【当事者の方から】

(療育手帳を含む障害者手帳の説明<スライドで手帳の現物を紹介>の後、)

カードタイプの療育手帳を提示した際、これは、何の割引券かなと言われたことがあった。療育手帳のカードタイプの部分も、よく周知されるとよい。

b. 【広島をよく知る当事者の方から】

(広島市ではサービス対象者であったが、本市では対象とされていないことに対して)

タクシー券などのサービスの対象範囲は、地域で違う・・・、広島市は福祉に力を入れている市と思う。